



利根中だより

令和 6年 3月 6日

利根町立利根中学校
第13号

【生徒数319名】

いよいよ3月。今年度の終わりが見えてきました。この1年間、すべてが順調に進んだわけではありませんが、保護者の皆様や地域の方々に支えられ、どうにかここまで辿り着くことができました。残すは卒業式、修了式を無事に迎え、立派にやり遂げることが最大の目標です。生徒と教職員が一丸となって最後の締めくくりを精一杯行っていきたいと思いますので、どうぞご支援ご協力の程、よろしくお願いたします。

感謝の心をもって

本校第17回卒業証書授与式が、11日(月)に行われます。3年生は、全員が高校受験を無事終了し、結果を待つのみ状況です。そんな中、残りの数日をどのように過ごすのか、深く考えてほしいところです。これまでの義務教育期間は、ほぼ全員が法制上にある地元の小学校から中学校という道を歩んできました。しかし、義務教育が修了した今、ここからは自分で選んだ道を進んでいくこととなります。どんな未来が待っているのか、楽しみでしょうがないことでしょうか。荒波に打ちのめされることもあるかもしれませんが、自分で選んだ道ならば乗り越えることができるはずです。3年生の今後の進路に大きな期待を寄せています。どうぞ個々の輝きを存分に発揮してください。

ただ、これまで歩んできた道も忘れないでください。特にこの3年間、利根中学校で過ごした日々は、3年生の皆さんの人生にとって大きな意味をもつ3年間になることでしょう。そこで考えてほしいのは、決して一人でここまで成長してきたわけではないということです。友達や後輩、保護者や地域の方々、そしてお世話になった先生等々、直接間接を問わず陰ひなたに、いろいろな方に支えられてきたはずで、それらすべてに感謝の心をもって過ごすとともに、その気持ちを相手に伝える残りの日々としていってほしいと思います。

在校生の皆さんも、学校行事や部活動など、多くの場面で3年生にはお世話になってきました。それが当たり前ではなく、その分の恩返しはきちんとすべきだと思います。感謝の心をもつだけでなく、送る会や卒業式等でその気持ちを伝えていきましょう。学校全体が、感謝の気持ちがいっぱい詰まった残りの日々としたいものです。

読書の推進に向けて

学校評価アンケートの生徒の結果を見ると、読書量が少ないという回答が多くありました。保護者の皆様も同様に感じているようです。そこで学校では、茨城県の「みんなにすすめたい1冊の本推進事業」を奨励し、朝読書や図書委員会の活動を活性化しています。しかし、「本を読め」というだけでは、余計に活字離れが進む恐れがあるため、質の良い読書をさせたいと考えています。読書の質を高めるためには、「読書量」はやはり不可欠です。そのため、まずは読書量を増やす中で、語彙力を高めるとともに想像力を豊かにすることで「読書の質」を高めていってほしいと思います。心の耕しは人生を豊かにします。デジタルもいいですが、ぜひ紙媒体での読書を増やしていってほしいと思っています。



【3月の行事予定】

- 1日(金) 第3回学校評議員会
- 4日(月) 千葉県公立高校合格発表
水曜日課(5時間授業)
- 5日(火) 卒業式予行・表彰①②
- 6日(水) 3年生を送る会⑤⑥
月曜日課(6時間授業)
- 7日(木) 茨城県立高校追検査(学検)
本谷相談員来校日
- 8日(金) 茨城県立高校追検査(特色)
卒業式会場準備④⑤
- 9日(土) すぼかるとね(or10日)
- 11日(月) 第17回卒業証書授与式
- 12日(火) 茨城県立高校合格発表
- 13日(水) 委員会
- 15日(金) 茨城県立高校二次募集
- 19日(火) 茨城二次募集合格発表
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 大掃除
- 22日(金) 令和5年度修了式
- 23日(土) すぼかるとね(or24日)
- 25日(月) 春休み(~4/7)

校長室から

先日、先輩校長先生からこんなことわざの話の話を聞きました。

「転石 苔を生ぜず」

「転がる石には苔はつかない」というものですが、これはイギリスのことわざで、元々は「職業や住居を変えてばかりいる人は、地位も財産も築けない」という意味だそうです。

しかし最近では、「活発な活動をしている人は、時代に取り残されることがない」という真逆の解釈がなされるようになってきたということでした。

どちらの解釈も理にかなっているし、大切なことだと思います。

生徒の皆さんには、うまくいかないからと言ってすぐに投げ出さず、「我慢強く」生きていってほしいと思いますし、固定観念にとらわれず、「変える勇氣」をもってほしいとも思います。

皆さんにはどちらの解釈が、自分自身に必要ですか。



利根小だより 3月

<http://www.tone-school.jp/page/page001531.html>

2024年3月5日 発行者 直井 由貴



月日が経つのは早いもので、昨年4月に新設「利根小学校」としてスタートし1年が過ぎようとしています。遠足や修学旅行、運動会や持久走記録会、またスクールバスの運行など全てのことが初めての取り組みで不安もありましたが、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力により一つ一つ無事に実施することができました。ありがとうございました。現在次年度に向け、今年度の反省を行いつつ行事の日程調整等を行っているところです。

3月に入り子供たちは、6年生を送る会や卒業式の準備に取りかかっています。利根小学校第1回卒業式を3月19日に行います。77名の児童が利根小学校を巣立っていきます。会場のスペースと感染症対策の観点から、児童の参加は卒業生と5年生のみとしました。ご理解のほどよろしくお願いいたします。参加者全員で卒業生の門出を祝い、心のこもった素晴らしい卒業式にしていきたいと思えます。

3月の行事予定

- 3月 6日(水) 6年生を送る会
- 12日(火) 卒業式予行
- 13日(水) ボランティアの方への感謝の会
- 18日(月) 特別日課 13:30-斉下校
- 19日(火) 第1回卒業証書授与式
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 5時間授業
- 22日(金) 修了式 給食なし



※離任式は行いません。教職員の異動については、3月29日にリーバーでお知らせします。

<4月の主な予定>

- 4月 8日(月) 始業式 9日(火) 入学式
- 20日(土) 授業参観・PTA総会

<横断幕をいただきました>



交通安全の一環として、「子どもを交通事故から守ろう！通学路注意」と書かれた横断幕を、株式会社丸利根アベックス様より寄贈していただきました。取手地区交通安全協会利根支部の方が来校し、北門フェンスに取り付けていただきました。ありがとうございました。

4年生 利根地固め唄 伝承!

素晴らしい発表会でした!

4年生が、2月16日の授業参観で県民俗無形文化財の「利根地固め唄」を発表しました。今まで、地固め唄保存会の皆様にご指導をいただき、その成果を3年生と保護者の皆様の前で披露しました。全員が、当時の衣装に身をまとい、唄やけんなわ、もっこう、まんのを、土羽うちなど、それぞれの分担に分かれ、当時の様子を説明しながら演舞しました。全員が真剣に取り組み素晴らしい発表会となりました。衣装の着付けを一緒にお手伝いいただきました保護者の皆様、利根地固め唄保存会の皆様、ありがとうございました。



山口凌河選手と交流会

2月7日、3年生と5年生が、パラリンピック正式種目のゴールボール 山口凌河選手(関彰商事所属/藤代中出身)をゲストティーチャーにお迎えし、交流会を行いました。3年生は、山口選手から、中学3年生の時に視力を失ったことや、その後東京パラリンピックに出場するに至るまでの貴重なお話を聞くことができました。そして最後に、子供たちからのたくさんの質問に明るく楽しくお答えいただきました。



5年生は、まず3年生と同様に話を聞いた後に、①実際に本物の「鈴入りボール」を投げる、ゴールボール体験、②アイマスクをした状態で指示に従って並んでみる、視覚障がい者疑似体験、③山口凌河選手がこれまでに獲得したメダルや競技で使用しているアイシェード等を手に取って見させてもらって体験をさせていただきました。

お話をはじめ、各体験コーナーでも、たくさんの「本物」を直接味わうことができ、よい学習をすることができました。子供たちの目がとても生き生きとしていたのが印象的でした。山口選手から次の言葉を教わりました。

「失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ。」
~パラリンピック創始者 ルートヴィヒ・グットマン博士より~

災害義援金最終報告

義援金総額 67,128円

令和6年能登半島地震に対して、本校の運営委員会・ボランティア委員会が募金活動を行いました。また、2月16日の授業参観時にも保護者の方々にご協力をいただき、総額67,128円の募金が集まりました。この義援金は、茨城新聞社を通じて石川県に送られます。(3月3日茨城新聞に掲載されました。)ご協力ありがとうございました。